

議案第46号

平成30年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第1号）

平成30年度館山市の下水道事業特別会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,957千円を追加し、歳入歳出それぞれ808,446千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

平成30年8月24日提出

館 山 市 長 金 丸 謙 一

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
5.繰入金		480,764	△9,920	470,844
	1.一般会計繰入金	480,764	△9,920	470,844
6.繰越金		1	12,013	12,014
	1.繰越金	1	12,013	12,014
7.諸収入		7	564	571
	4.消費税等還付金	0	564	564
8.市債		205,800	300	206,100
	1.市債	205,800	300	206,100
歳入合計		805,489	2,957	808,446

歳出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1.下水道費		335,282	2,957	338,239
	1.管理費	258,014	2,957	260,971
歳出合計		805,489	2,957	808,446

第2表 地方債補正

変更

(単位：千円)

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
資本費平準化債	111,100	普通貸借又は証券発行	年利5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金についてはその融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。	111,400	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ

2 歳入

款 項 目	補正前の額	補正額	計				
				5. 繰入金	480,764	△9,920	470,844
				1. 一般会計繰入金	480,764	△9,920	470,844
1. 一般会計繰入金	480,764	△9,920	470,844				
6. 繰越金	1	12,013	12,014				
1. 繰越金	1	12,013	12,014				
1. 繰越金	1	12,013	12,014				
7. 諸収入	7	564	571				
4. 消費税等還付金	0	564	564				
1. 消費税等還付金	0	564	564				
8. 市債	205,800	300	206,100				
1. 市債	205,800	300	206,100				
1. 下水道債	205,800	300	206,100				
歳入合計	805,489	2,957	808,446				

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
1. 一般会計繰入金	△9,920	一般会計繰入金 △9,920
1. 繰越金	12,013	繰越金 12,013
1. 消費税等還付金	564	消費税等還付金 564
1. 下水道債	300	資本費平準化債 300

第5款 繰入金 ～ 第8款 市債

3 歳出

款	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1 下水道費	335,282	2,957	338,239				2,957
1 管理費	258,014	2,957	260,971				2,957
1 一般管理費	96,705	2,957	99,662				2,957
							2,250
							707
2 公債費	467,207	0	467,207		300		△300
1 公債費	467,207	0	467,207		300		△300
1 元金	370,470	0	370,470		300		△300
歳出合計	805,489	2,957	808,446	0	300	0	2,657

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
2. 給料	500	
3. 職員手当等	1,250	職員給与費【総務課】 2,250
		給料 500
4. 共済費	500	一般職給料 500
		職員手当等 1,250
27. 公課費	707	一般職手当等 1,250
		共済費 500
		地方公務員共済組合負担金等 500
		下水道事務費【下水道課】 707
		公課費 707
		消費税及び地方消費税等 707
		財源補正
		資本費平準化債の増(300千円)による 〔充当先事業〕 ・起債管理事務【下水道課】

第1款 下水道費 ~ 第2款 公債費
第1項 管理費 ~ 第1項 公債費
第1目 一般管理費 ~ 第1目 元金

補正予算給与費明細書

一般職

(1) 総括

区分	職員数 (人)	給与費			合計 (千円)	備考
		報酬 (千円)	給料 (千円)	職員手当 (千円)		
補正後	9	-	35,611	21,299	56,910	68,432
補正前	9	-	35,111	20,049	55,160	66,182
比較	0	-	500	1,250	1,750	2,250

区分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特別勤務手当 (千円)	時間外 勤務手当 (千円)
補正後	2,550	-	0	640	0	1,750
補正前	2,350	-	0	640	0	1,750
比較	200	-	0	0	0	0
区分	休日勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	児童手当 (千円)	管理職員特別 勤務手当 (千円)
補正後	0	537	8,745	5,708	1,369	0
補正前	0	537	8,395	5,558	819	0
比較	0	0	350	150	550	0

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明 (千円)	備考
		1 給与改定に伴う増減分	2 その他の増加分		
給料	500	0	500	本年度給与改定分 職員異動等に伴う増加分	0 500
職員手当	1,250	0	1,250	本年度給与改定分 職員異動等に伴う増加分 扶養手当の増加分 期末手当の増加分 勤勉手当の増加分 児童手当の増加分	0 1,250 200 350 150 550

(3) 給料及び職員手当の状況
了職員1人当たり給与

区分	分	
	平均給料月額 (円)	平均年齢
30年7月1日現在	323,463	44歳10月
	366,467	32歳8月
30年1月1日現在	369,490	45歳1月
	328,804	

イ 級別職員数

区分	級別	一般行政職	
		職員数(人)	構成比(%)
30年7月1日 現在	1級	-	-
	2級	1	11.1
	3級	3	33.3
	4級	3	33.3
	5級	-	-
	6級	1	11.1
	7級	1	11.1
	8級	-	-
		9	100.0
30年1月1日 現在	1級	-	-
	2級	1	12.5
	3級	3	37.5
	4級	1	-
	5級	1	12.5
	6級	1	12.5
	7級	1	12.5
	8級	-	-
		8	100.0

(注)構成比は、小数点以下第2位を四捨五入したものである。

地方債の前前年度末における現在高並びに前年度末及び
当該年度末における現在高の見込みに関する調書補正

(単位：千円)

区分	前		正		補		正		後	
	前年度末 現在高見込額	当該年度末 現在高見込額	前年度末 現在高見込額	当該年度末 現在高見込額	前年度末 現在高見込額	当該年度末 現在高見込額	前年度末 現在高見込額	当該年度末 現在高見込額	前年度末 現在高見込額	当該年度末 現在高見込額
下水道債	4,100,260	94,700	4,089,061	94,700	4,089,061	94,700	330,342	4,089,061	330,342	3,853,419
資本費平準化債	866,238	111,100	866,238	111,400	866,238	111,400	40,128	866,238	40,128	937,510
計	4,966,498	205,800	4,955,299	206,100	4,955,299	206,100	370,470	4,955,299	370,470	4,790,929